

## 令和2年5月 高原町教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和2年5月13日(水) 9時30分～11時07分
- 2 場 所 高原町中央公民館2階第2会議室
- 3 出席委員 教育長 西田次良  
教育委員 有水りえ子、福丸幸治  
後藤良文、今西美穂
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局 教育総務課  
課長 末永恵治 対策監 酒井昭弘  
課長補佐 江田雅宏 係長 外村英樹
- 6 会議内容  
◎開 会 9時30分

### 【1 開会】

西田教育長 開会を宣告する。

### 【2 議事録署名委員の指名】

西田教育長 議事録の署名人に、教育長と有水委員を指名する。

### 【3 教育委員会の現況報告】

西田教育長 昨年度末は全国一斉の臨時休業で、3月2日から学校は臨時休業、そのまま春休みに突入し4月7日から始業日を迎え、入学式は規模縮小で開催できたが、4月16日に緊急事態宣言が7都府県から全国に拡大し、4月22日から5月6日の臨時休業となり、さらに5月10日までと延長し、緊急事態宣言が5月末までをふまえ、5月24日まで再延長としたところである。

現段階では再開を5月25日と考えているが、国から緊急事態宣言解除があるということで、それに伴い学校再開の前倒しは否定できないと思っている。

7ページを開いていただくと、11日から22日まで平日10日間あるが2日に1日登校するようにしており、3密を避ける感染防止と、20人以下の学級で授業を行うこととしている。

小学校は午前中5時間授業、中学校も午前中4時間、午後1時間の授業で、いずれも給食有りです。11日から実施をしています。

高原小学校は並木、下麓、校区外をAグループ、他をBグループに分けて登校している。

高原中学校の方は3学年で、1組をA、2組をBとして登校してお

り、その他については人数が少ないことから、Bの日に登校しているところである。

1 1日が高原小中の半分が登校したが、欠席が5人であった。

臨時休業中は登校日ということで、出席日数には入らないため、欠席してもカウントしないということになる。

1 2日Bの日程においては、小学校5人、中学校4人の欠席ということで、いずれも病休。

高原小学校を訪問したが、テレビで見るように席の間隔を開けて、マスク着用で授業を実施していた。

社会教育関係であるが報告事項にあるとおり、ほとんどの会議・行事が中止になっており、各団体の総会等も中止となっている。

社会体育施設等で体育館等については、学校体育館も含めて学校再開までは使用禁止としており、その他の公共施設については感染防止対策をして、近々使用を可能としている。

末永課長

先月の定例会以降の行事等は記載してある通りである。

休校に伴う措置については、臨時校長会を開いて対策本部で了承いただくという形をとっている。

また、昨日臨時議会が開かれているが、専決案件は全て議会の了承を得たところである。

今後の日程は、今のところ中止・延期となっているが、宣言解除となっても感染拡大に注意を払うという方針は変わらないということである。

明日、学校給食で宮崎牛の提供があるが、副知事が来町し、高原小で町長・教育長を含め、児童と一緒に給食を食べることとなっているので繋いでおく。新聞報道に掲載あり。

後藤委員

連絡事項の15日に給食はあるが、14日が全校登校、こちらは15日で消費拡大となっているが。

末永課長

15日と18日に同じメニューで実施となる。

#### 【4 議事】

末永課長

《(1) 新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言拡大を受けての対応について》

(資料に基づき報告)

福丸委員

～質疑～

臨時休業に伴い、不登校や身体的に不調など報告があれば教えてほしい。

酒井対策監

～回答～

先週までが臨時休業、今週から分散登校であり、教育長が話された

内容は体調がすぐれない報告であったが、福丸委員が話された点は、私共も心配しているところである。

このような休みはこれまで経験がないため、十分、児童生徒の様子、休みが続くようであれば何かあるのではないかとの配慮、注意はしていただきたいと臨時校長会の中では確認はしているところではあるが、今後の校長会においても改めて伝え、これまで以上に一層注視することとしたい。

有水委員

～質疑～

保護者からも色々な相談等はきているのか、親も子も初めての経験なのでどうしてよいかわからないとか、家で見れる人は良いが仕事に行かなければいけない人は、はじめは学童的なものがあったが、保護者からの相談などきているか現状が知りたい。

それに対して限られた内容ではあると思うが、どのような対応ができてきているのか伺いたい。

酒井対策監

～回答～

すべて把握できているかわからないが、学校の方からそういった報告は聞いていない。

一番心配していたのが、臨時休業中、預けるところが無いという相談、学校は受け入れる、時間的制約を設けていたが4時まででなく、それ以降も預けたい等あるのかとと思っていたが、特に相談はないため、例えばそれぞれが祖父母宅に預けるとか、ご家庭で対応いただいているのが申し訳ないが有り難いところで、何ともならないというような話は、私の方では1件もきていないし、学校にも始まる前に相談有無を聞いたが無かった。家庭では不満等あったかもしれないが、対応していただいているのかなと思う。

末永課長

臨時休業中は町民福祉課と学童保育担当課と連携をとっているが、学童保育の方もできる限り家庭で見てくださいと通知していることもあり、家庭に負担をかけているのかなと考えている。

今西委員

～質疑～

広原校区の方は学童保育が無いということで、学校で預かるという文書が回ってきたが、利用はどれくらいあったのか。

酒井対策監

～回答～

広原小での学校における受け入れは、1年生が2名で、毎日ではなく、どうしても都合の付かない日であったと聞いており、最終的に何日というのは聞いていない。まずは、ご家庭である程度対応できないか考えていただき、それでも難しいという場合に対応していた。

末永課長

《(2) 令和2年度高原町一般会計補正予算(第1号) 専決第6号につ

いて》

(資料に基づき説明)

～質疑なし～

末永課長 《(3) 令和2年度高原町一般会計補正予算(第2号)専決第7号について》

(資料に基づき説明)

～質疑なし～

末永課長 《(4) 学校のあり方検討委員会の進め方について》

(資料に基づき説明)

有水委員

～質疑(意見)～

新型コロナウイルス関係で、今までの計画が大きな変化をしていく状況と思うが、この規模適正化も同じで、感染症対策も備えた学校づくりを考えていかなければいけないと考える。

例えば校舎の作り方、使えない校舎に対して新しく建てるのであれば広さ等もあり、通常の建設よりも余計に設備費が掛かる状況もあるのかなと思う。

スクールバスも2台体制にしているとのことであるが、統廃合した場合に他の地区のスクールバス関係も発生してくると思うので、余計に予算が掛かるが現実できるのかなと想像している。

今までの方向性プラス、感染症対策を踏まえた学校経営を考えないといけない時代になってきたと感じたので検討委員会の中でもそういったことも検討していかなければと想像している。

検討委員会の開催もずれ込んでくると思うし、早急にできないことは感じている。

新しい学校の作り方、運営の仕方、また、9月新年度という話題が出ている中で、本町の取り組み方など、いろんな点で考えていけないということで私の感じていることを発言させていただいた。

福丸委員

～質疑～

検討委員会は町民も興味を持っている。

3月にあり方について議論した。

第2条の文書において文言等がどうなのかということで、その文言が「内容を尊重しながらも」というところが別な文言を入れるということで私は記憶しているが、そういったところも今後作成するというのでよろしいか。

案と書いてあるがこの前と変わりが無いが、そこは今後作成するのか。

末永課長

～回答～

資料が手元に無いが、前任と確認する。

福丸委員

～質疑～

確認だが、検討委員会は10人と書いてあるが20名程になった。  
書いてある方々や、各地区の保育園の保護者の方々など、様々な方の意見を聞いた方が良いということになったが、委員については大体決まっているか。

末永課長

～回答～

19名、高原小中学校校長、各小中学校PTA会長等であるが、会長等が変わっているとのこと、また、宮崎大学の遠藤先生、各学校区の区長代表であるが、こちらも数名区長が変わっている。自公連の会長1名、民生委員児童委員の会長、私立保育園の会長、公立保育所の所長等メンバーは決まっている。

要綱と併せて確認する。

西田教育長 (複式学級の考え方について資料をもとに説明)

福丸委員

～質疑(意見)～

今、児童生徒の推移を説明いただいたが、全体的に見ると減少が続いており、危機感を募らせる。

狭野小も今年4名が入学予定だったが、2名が校区外の学校に行き、結果2名となった。しかし、2名来てくれるということで先生や住民も喜んだ。

この先もこういったことがあると想定されるが、魅力ある学校作りが必要であり、先生方もすごく頑張っているが、現実的には子どもが他の校区外の学校に行くことは今後も考えられる。

学校は子どもがいないと成り立たず、そういった意味では学校の方は子ども達が日々学べる環境を作ることは教育委員会等が手厚くされていることは理解している。

一人一人魅力ある学校を作っていかなければいけないことは考えているので話をさせてもらった。

西田教育長 《(5) その他》  
(委員からの質問等を促す)

福丸委員

～質疑～

いくつか質問する。

まず、変形の労働時間導入であるが、3月の定例会でそういうものは今後導入していくということであった。

先生方の働き方改革もある。

一方でそれは白紙という声を聞いたし、超過分の調整が可能となると私は理解していたが、そこはどうか。



西田教育長

～回答～

議会の中ではまだ考えていないと答弁している。

考え方は、忙しい期間の勤務分を長期休業時にまとめ取りをするという考え方である。であるから、長く働いた分を短く働くではなくて、長く働いた分を積み上げていって、それを夏休み等で休むという考え方の変形時間労働制である。

現時点では白紙であるが、令和3年4月からの施行であるため現在職員の勤務時間については、4月からタイムカードを導入し、時間の管理を実施している。

働き方改革については今年度町としても進めていくということで取り組んでいるところである。

福丸委員

～質疑～

教育委員として6・7年目を迎えている。

入学式1回しか行っていなくてコロナでそういう機会が少なくなっているが、先日末永課長の予算の説明で報酬が864千円と聞いたが、今後報酬はどういう運びになるのか。

末永課長

～回答～

各委員へ毎月18,000円で本当に心苦しい金額であるため、増額したい、様々な会議も出席いただいているため、心苦しいしか言えない。

報酬については報酬等審議会において決定しており、特別職や他の委員等との兼ね合いもあり、教育委員のみ上げる等はできていないし、費用弁償も自宅から役場に行く位しか出せていないため、ボランティア的な感じとなっている。

福丸委員

～質疑～

私が言うのは金額ではなく、ボランティアであるためそこは構わないが、今コロナ関係で家にいることが多く活動ができていないため、その月によっては無報酬とはならないのかと考えるがどうなるか。

金額を上げてくれというのは委員の中では一人も思っていない。

活動の無い月は無報酬として少しでも協力したい気持ちはみんな同じであるため、聞いたところである。

末永課長

～回答～

委員の報酬については月額であり、極端に言うと定例会の無い月があったとしても報酬は支払われる。というのは、皆さんは各地区の代表で選出されているため、大小あると思うが地元の方から様々なことを聞かれたりすると思う。そういった意味でも報酬ということであるためご理解いただきたい。これはどのような委員も同じで、ここに参加することだけが仕事ではなく、地元でも意見を聞いたりすることも含め報酬となるためそこはご理解いただきたい。

福丸委員

～質疑～

定例会が毎月あるが、傍聴する人がいないため今後定例会についての情報発信、開催日のお知らせについてどのように行うか。

末永課長

～回答～

教育委員会定例会は会議録を作成している。

他市町村は会議録をホームページに掲載しているため、教育長と協議しているのは令和3年、若しくは令和3年度から会議録の公表をホームページでも行うとしたいと考えている。

会の傍聴者はいないが会議日程の公表をしていないことから今後は検討する。

議会は告示行為を実施するため、教育委員会もそういったことで改正し会を告示し、ホームページに掲載し会議録も掲載すると一連の流れにすることが良いと考える。

課で検討し方針が決定したら報告、教育委員の意見聴取した後、進めたいと考える。

有水委員

～質疑～

福丸委員と関連し、費用弁償については自家用で移動した際の移動距離に応じて計算されるということは聞いているが、担当者が変わる中で計算が間に合わなかったり、後になったりでその辺りがきちんと継承されているのか伺いたい。

末永課長

～回答～

距離については規則で決まっており、キロ30円で支出している。

2キロ以内は支出なく、学校訪問等の場合には距離が変わってくる。引継ぎについては3月4月に1度のペースで支出している。

～質疑～

有水委員

どの、いつの分なのかわからないときがあった。

また、食糧費の半額返金等あったが、私は長い年数いるので予算の都合で増減もあったが出していただき助かる。

公用車でなく個人の車で宮崎へ行ったりすることもあった。

その辺りは継続して出していただいているということですね。

末永課長

～回答～

きちんと支出していると思うが確認する。

後藤委員

～質疑～

資料では22日まで掲載されている。その後は臨時校長会で決定するというのでよいか。保護者に聞かれたりするため。

西田教育長

～回答～

そのように考えている。

現段階では25日から再開の予定であるが、明日の国からの緊急事態宣言解除によっては前倒しになる可能性はある。

末永課長

～回答～

委員さんへ校長会等の決定事項を報告できないため、後ほどメールアドレス等を教えていただきたい。

(このあと、現在の学校における連絡方法について説明)

今西委員

～質疑～

この状況の中、色々な情報が入ってくるが、以前、視察研修に行った高森町ではICTが進んでおり、それが良いということではなく、こういった状況下でメリットもあるため、ICT整備を進めていってもいいのかなと感じた。

末永課長

～回答～

現在GIGAスクールの補助金を申請している。

しかし、容量の関係で双方向の授業が出来たりはしない。

それができる構築がなされればよいが、各家庭の受信環境等を整えることもしなければならない。

現在は環境がバラバラであることから難しいところもある。

環境整備すれば通信料等の負担についても問題が出てくる。

このため、入口として簡単なGIGAスクールを整備するのは申請している。

西田教育長

～回答～

1人1台パソコンを令和5年度まで整備であったが、今年に前倒しになる予定である。

県内では、西米良村がオンライン授業している。

ここは通信環境が無い場合は村がルータを貸出すようである。

発生する通信料の問題等もあるが、考えてはいる。

今西委員

～質疑(意見)～

難しいとは思ったが、このような状況ではそういう方法もあるなと思ったので意見した。

有水委員

～質疑～

関連して、児童生徒のいる家庭の通信環境調査を実施する考えはあるか。また、環境整備には様々な会社もあるが、どこかの会社と安価にとか協議できる可能性はあるのか。

西田教育長

～回答～



アンケートを考えているが、その手法等については協議中である。

～回答～

末永課長 総合政策課で光ケーブルの計画があり、BTVであるが、契約が町内で2千程、テレビ以外入れても3千程、町全体で4分の3程。

総合政策課でアンケート取るとは思うが、教育委員会で実施となると厳しい。

外村係長 ICTの各家庭で授業受けるのは文言的には魅力的であるが、仮にWi-Fi環境のある世帯とそうでない世帯を調べた場合、Wi-Fiの無い家庭、義務教育絶対平等で言えば、すべてに公費投入と仮定した場合、元々ある家庭は自前で支払うとならない、そうした時、全て公費負担となると想定される。

650人程の児童の通信費を全て公費負担となることも考えながら検討する必要があるが、高原町はそういった通信費を支払える体力はない。年間数千万である。現在学校給食費の補助を行っているが、そういったものをやめて切り替える等、実施しない限りこの問題は前に進まない。

福丸委員

～意見～

議事録をいただきありがたい。

遅れても構わないので今後もいただきたい。

西田教育長

【5 その他】

《次回教育委員会定例会について》

令和2年6月10日（水）学校訪問終了後 午後から

※後川内小学校訪問 午前中

※高原小学校訪問 令和2年7月8日（水）

閉会を宣告する。

◎閉 会

11時07分

議事録署名委員

西田 沢 良

有水 リエ子

